



松野いわみざわ市長3期目に向けての市政

「人口が減ってもサービスが維持できる、あるいはサービスの質を高めていける。そうした取り組みを模索していかなければならない」。任期満了に伴う岩見沢市長選挙が告示された8月23日。無投票で3選が決まった松野市長は人口減が続く中で、まっさらな気持ちで、こう強調した。

松野市政3期目始動

「人口が減ってもサービスが維持できる、あるいはサービスの質を高めていける。そうした取り組みを模索していかなければならない」。任期満了に伴う岩見沢市長選挙が告示された8月23日。無投票で3選が決まった松野市長は人口減が続く中で、まっさらな気持ちで、こう強調した。

人口減少

3選が決まり、市選管から当選証書を受け取る松野市長。31日午前9時30分

市民サービスの向上を目指す

は人口減を前提とした政策展開に軸足を置く。3選を決めた後、初めて行われた8月26日の記者会見。昨年1年間の転出と転入の差となる「社会減」が575人と、前年の1.8倍に増えたこと、松野市長は「原因の詳細分析は今している」として、「あまり悲観するものだろうか。こうした中でも『成長』をキーワードにまっさらな気持ちで進めたい」とし、1年半ほど前に市内に移住した16歳の3児を持つ住人（30歳）と話をし、探る。（3回連載します）

市立総合病院建て替え

岩見沢市が建て替えを計画する市立総合病院。地盤が軟弱なことや、建物の狭さから新しい医療機器の導入が制限されるなどの課題がある

機能や決定過程 説明不可欠

「人口減が進む中、地域の急性期医療を維持していくためには、何らかの再編統合が必要だ」として、新病院の建設などに手厚い財政支援が受けられる見込みだ。市内の医療関係者は、市立総合病院の建て替えを、松野市長が初めて正式に言及したのは16年8月。前市長の告示を2日後に控えた記者会見。数日前に開かれた支援者向けの集いで、公約になかった病院改築の可能性について発言したことを記者から問われ、「個人的な見解」として「今後の医療サービスの提供には、施設に限界があるのでは」という認識を持っている」と述べた。

市立総合病院建て替え

岩見沢市が建て替えを計画する市立総合病院。地盤が軟弱なことや、建物の狭さから新しい医療機器の導入が制限されるなどの課題がある

機能や決定過程 説明不可欠

「人口減が進む中、地域の急性期医療を維持していくためには、何らかの再編統合が必要だ」として、新病院の建設などに手厚い財政支援が受けられる見込みだ。市内の医療関係者は、市立総合病院の建て替えを、松野市長が初めて正式に言及したのは16年8月。前市長の告示を2日後に控えた記者会見。数日前に開かれた支援者向けの集いで、公約になかった病院改築の可能性について発言したことを記者から問われ、「個人的な見解」として「今後の医療サービスの提供には、施設に限界があるのでは」という認識を持っている」と述べた。

松野市政3期目始動

岩見沢市長選挙が告示された8月23日。松野市長は、午後5時過ぎに約80人の住民を前にマイクを握り、自信にあふれた表情を見せた。

スマート農業



「スマート農業」の実用化の状況を紹介した視察会。自治体関係者やIT関連企業、農業団体など道内外から100人が参加した。昨年10月、岩見沢市北村地区

積極推進「新たな投資」に期待

19年6月には、市と北太NTグループ3社が、スマート農業の推進に向けた研究、技術開発に関する連携協定を締結。高速大容量が特長の第5世代（5G）移動通信システムの基地局が設置され、同10月には、北村地区で国内初となる複数の無人ロボットトラクターを使った遠隔制御の実証も行われた。国内外の視察者の要請なども相次ぎ、市の担当者は「農業者ももちろん、行政としても国内のトップレベルにいるとの自負はある」と話す。

スマート農業

「スマート農業」の実用化の状況を紹介した視察会。自治体関係者やIT関連企業、農業団体など道内外から100人が参加した。昨年10月、岩見沢市北村地区

積極推進「新たな投資」に期待

19年6月には、市と北太NTグループ3社が、スマート農業の推進に向けた研究、技術開発に関する連携協定を締結。高速大容量が特長の第5世代（5G）移動通信システムの基地局が設置され、同10月には、北村地区で国内初となる複数の無人ロボットトラクターを使った遠隔制御の実証も行われた。国内外の視察者の要請なども相次ぎ、市の担当者は「農業者ももちろん、行政としても国内のトップレベルにいるとの自負はある」と話す。

松野市政3期目始動

3期目の松野市長選挙が告示された8月23日。松野市長は、午後5時過ぎに約80人の住民を前にマイクを握り、自信にあふれた表情を見せた。

市立総合病院建て替え

岩見沢市が建て替えを計画する市立総合病院。地盤が軟弱なことや、建物の狭さから新しい医療機器の導入が制限されるなどの課題がある

機能や決定過程 説明不可欠

「人口減が進む中、地域の急性期医療を維持していくためには、何らかの再編統合が必要だ」として、新病院の建設などに手厚い財政支援が受けられる見込みだ。市内の医療関係者は、市立総合病院の建て替えを、松野市長が初めて正式に言及したのは16年8月。前市長の告示を2日後に控えた記者会見。数日前に開かれた支援者向けの集いで、公約になかった病院改築の可能性について発言したことを記者から問われ、「個人的な見解」として「今後の医療サービスの提供には、施設に限界があるのでは」という認識を持っている」と述べた。

市立総合病院建て替え

岩見沢市が建て替えを計画する市立総合病院。地盤が軟弱なことや、建物の狭さから新しい医療機器の導入が制限されるなどの課題がある

機能や決定過程 説明不可欠

「人口減が進む中、地域の急性期医療を維持していくためには、何らかの再編統合が必要だ」として、新病院の建設などに手厚い財政支援が受けられる見込みだ。市内の医療関係者は、市立総合病院の建て替えを、松野市長が初めて正式に言及したのは16年8月。前市長の告示を2日後に控えた記者会見。数日前に開かれた支援者向けの集いで、公約になかった病院改築の可能性について発言したことを記者から問われ、「個人的な見解」として「今後の医療サービスの提供には、施設に限界があるのでは」という認識を持っている」と述べた。

市立総合病院建て替え

岩見沢市が建て替えを計画する市立総合病院。地盤が軟弱なことや、建物の狭さから新しい医療機器の導入が制限されるなどの課題がある